令和７年沼津市教育委員会第４回定例会会議録

１　日　時　　令和７年４月17日（木）
　　午後３時00分～午後４時12分

２　場　所　　沼津市立図書館４階　講座室

３　日　程
⑴　開会
⑵　会議録署名人の指名（川口委員　重光委員）
⑶　教育委員会出席者の紹介
⑷　教育長報告
⑸　議案
⑹　協議事項
⑺　報告事項
　報告事項１　明治史料館長寿命化工事について
　報告事項２　令和７年度　第44回沼津市わたしの主張大会について
　報告事項３　令和７年度　第41回こいのぼりフェスティバルの開催について
⑻　その他
⑼　報告事項
　報告事項４　令和６年度職員処分状況について

４　出席者等
教育長　奥村篤、教育長職務代理者　佐藤清子、委員　土屋葉子、委員　川口浩史、
委員　重光純、教育次長　金子昭人、教育指導監兼学校教育課長　飛田直和、
参事（学校施設担当）北條勝久、教育企画課長　内村一徳、学校施設課長　江藤正和、
教職員研修センター所長　長島須美子、沼津市立沼津高等学校長　伊藤直美、
沼津市立沼津高等学校事務長　藤井義昭、文化振興課長　藤井貴弘、
生涯学習課長兼ゆめとびら舟山所長　中澤芳子、
学校教育課副参事（教職員担当）兼青少年教育センター所長　大熊敬子、
図書館事務長　斉藤真子、学校教育課長補佐　磯部大介、学校施設課長補佐　横山憲利、
学校施設課学校給食室長　和氣志穂、学校教育課情報教育推進室長　青野英樹、
調整担当・教育企画課長補佐　齋藤大輔、教育企画課指導主事　勝間田幸江

５　会議内容
⑴　開会
　奥村教育長が午後３時00分開会を宣言する。
奥村教育長　　令和７年度第１回目の教育委員会定例会となるが、今年度もよろしくお願いいたします。４月９日には、早朝より校長会に出席していただき、御礼申し上げる。校長先生方とは直接顔を合わせる機会が少なくなったが、教育委員の皆様がそれぞれの思いを話され、人ととなりや本市の教育や学校へ期待されていることが伝

わったと思う。私は年度初めの会なので、和やかな雰囲気でスタートすることを意図し、思わず沼津市歌を口ずさんでしまった。
令和６年度を振り返ると、第四小学校、大岡中学校の校舎改築工事が始まったが、終了には２年程度を要する。運動場をはじめ工事に係る多くの制限等が、長い間学校や子供たちに強いられる。そこで、穏やかな気持ちで学校生活を送れるようにと、３月８日に第四小学校の体育館を会場に、障がい児者の居場所づくりなどに取組んでいる特定非営利活動法人「こころのまま」が主催する「心のままアートワークショップ」が開催された。このことは、３月の定例会で紹介させていただいた。子供たちが描いた作品がこの度、第四小学校を覆っている工事フェンスに展示された。机の上に資料を置かせていただいたのでご覧いただきたい。１年生から６年生までが参加して作成している。今後もこのような取組が広がっていくと良いと思う。
また、令和６年度においては、水泳授業の廃止や小学校水泳指導の民間委託化も着実に進めた。そして、学校規模・学校配置の適正化では、浮島中学校区の小中一貫校化と、第二中学校区３校が第一中学校区２校と統合する方針を決定した。中学校区を越えた統合は平成以来初めてである。より望ましい教育環境の整備と教育の質の更なる向上の実現に向けて、小学校が令和８年度、中学校は令和９年度と、非常にタイトなスケジュールで、様々なことを進めていかなければならない。来週にはこの第一・第二校区の「新しい学校づくり推進委員会」がスタートする。
令和７年度は、教育大綱と教育基本構想や実施計画の最終年を迎える。総括の年であるとともに、新たな大綱、基本構想の策定につなげる年となり、策定準備に取りかかる。この件については、後ほど教育企画課長より話がある。加えて「学校部活動の地域展開」や「学校や文化センター等の公共施設の改修・改築」を進めていく等々、教育を取り巻く環境が速度を上げて変化し、教育課題が山積し続ける中で、各課等が様々な施策や事業を展開していくという、多忙を極めるスタートの年となる。
先を見通すことの難しい時代であるが、あらゆる場面で困難を想定しながら、計画的に進めていくことが求められる。教育委員会が一丸となり、一歩踏み込んだ「挑戦」と「変革」をキーワードに、各種事業を通して、「持続可能な社会の創り手」である子供たちをはじめとする市民の皆様の未来を支える取組を力強く推進していく。
教育委員の皆様には、進捗状況等を報告させていただき、御質問や御意見を伺い、より良い施策や事業につなげていきたいと考えている。今年度もご理解賜りますようお願い申し上げる。

(2) 会議録署名人の指名
奥村教育長より、会議録署名人に川口委員、重光委員を指名する。
奥村教育長より、本日の会議は一部非公開とすることを委員に諮り、了承される。
傍聴人　０人

(3) 教育委員会出席者の紹介

教育委員会出席者の自己紹介及び今年度の各課の主要事業について説明する。

(4) 教育長報告

奥村教育長　４月１日、私自身、賴重市長より３期目の辞令を受けた。午前中は教育委員会への配属者１人を含む全53人の沼津市新規採用職員の辞令交付式に出席した。慣れない場所での緊張した姿の中にも、市の職員として沼津のまちと市民の皆様のために、様々な分野で役に立つ仕事に携わっていく意欲や希望に満ちている姿を拝見し、私も初心を忘れることなく、本市の行政に誠心誠意尽力する気持ちを改めて持った。その後、教育委員会の管理職及び転入する教育職員全22人（１人欠席）の辞令交付を行った。教育委員会の辞令交付式の後には、第四小学校を会場に「新規採用教職員受入式」を行った。小学校教諭16人、中学校教諭９人、養護教諭１人、学校事務１人、全部で27人の新規採用教職員に対し、教師の魅力とともに、教育公務員であることの責任についても伝えた。

４月６日、原地区にある江戸時代に東海道随一の名園といわれていた国登録文化財の「帯笑園」で行われた桜草を観る会と琴の演奏会に文化振興課長と参加した。当日は雨天にも関わらず、多くの方々が訪れ、桜草の愛らしさを目で感じ、琴の音色を全身で感じるなど、優雅で文化的な時間を過ごすことができた。会場では桜草の苗が販売されており、私も毎年購入させていただいているが、上手に冬を越せずに、毎年枯らしてしまっている。しかし今年は、昨年購入した桜草が花眼をつけ、なんと６本も咲いていて、我が家を和ませてくれている。来年も咲きますようにと桜草に向かって話しかけている。

４月７日は、沼津市立沼津高等学校並びに中等部の入学式が行われた。４月８日には、この４月から幼保連携型認定こども園となった大平こども園の開園式と入園式に、市長と一緒に出席させていただいた。中等部１年生と高校１年生に向けて、自分自身の生き方を考える最も大切な三年間に、多くの人と関わり、様々なことに挑戦する中で、「貴き志」を抱く人として成長されることを、こども園では、元気に笑顔でたくさん友達をつくり、たくさん遊んでください、とエールを送ったが、私自身が子供たちからたくさんパワーをいただいた。

その他の出席行事、出席予定行事については、一覧表のとおりである。

＜議　案＞

奥村教育長　日程（５）議案は、本日は案件なし。

＜協議事項＞

奥村教育長　日程（６）協議事項は、本日は案件なし。

＜報告事項＞

奥村教育長　日程（７）報告事項である。

報告事項１　明治史料館長寿命化工事について

＜明治史料館は昭和59年３月の竣工から40年以上が経過し、修繕等により長寿命化を図ってきた。このような中、令和５年６月の台風により、屋根の一部であるドーマー窓が破損する被害が発生し、この復旧修繕の際に屋根等に著しい劣化が判明した。同館は貴重な資料を保管し、後世に伝える施設であり、また来館者に安全かつ良好な観覧環境を提供するためにも、その緊急性を鑑み、令和７年度に屋根部分の長寿命化工事を実施する。来館者の安全対策等を総合的に勘案し、工事期間中は休館する。なお、工事の進捗状況等により、休館期間が延長する場合も考えられるため、状況に応じて市民へ情報提供を行う。＞

（文化振興課長　資料に基づき説明）

奥村教育長　説明が終わった。休館期間が半年を超えるという報告であった。本件に関する御意見、御質問等あればお願いしたい。

川口委員　質問は２つあって、１つ目はドーマー窓とは何か。２つ目は、窓が壊れたことによって、実際は見えていなかった劣化がわかり、それを早急に何とかしようという理解でよろしいか。この２点についてお聞きしたい。

文化振興課長　まず、ドーマー窓とは、急勾配の屋根面から垂直に突き出し、採光や換気のために設置された窓である。特に西洋の建物や洋風の建物の屋根に見られる。この窓は、明治史料館にも設置されており、この部分が台風により被害を受けた。２つ目については、委員がおっしゃったとおり、台風の被害を受けた際に、全体的に窓を確認する過程で、雨水が浸透して屋根の下地まで腐食していることが判明したため、大規模修繕を行うこととなった。

奥村教育長　ドーマー窓が破損したことによって、屋根の破損が分かった。

川口委員　結果的に破損がわかってよかった。

佐藤委員　新聞でも、この工事のことが報道されていたが、展示品の移動について報告書に特に記載がないが、展示品は移動するのか。展示品を移動するのであれば、どこに移動するのか。

文化振興課長　展示室が３、４階にあり、屋根の直下、真下である。工事に伴うほこりや工事中の雨漏り等によって、これらの掲示物を汚損する可能性がある。そのため、工事期間中は、展示物については一時、講座室、収蔵庫に避難させ、収蔵物を守る配慮をする。

佐藤委員　そうすると、建物内での展示物の移動ということか。

文化振興課長　そのとおりである。

重光委員　１つ目は、令和５年６月の台風による破損から劣化が見つかったが、工事には２年経っている。この２年経っているのは、修繕する場所の調査に時間を要したということか。２つ目は、契約締結が６月上旬頃とあるが、制限競争入札で業者を決めるという理解でよろしいか。

文化振興課長　令和５年度の台風被害で損傷が判明し、令和６年度の予算要求によって実際の調査並びに実施設計を行って予算額を算出し、令和７年度に工事費を確保したということになる。業者については、先ほど委員がおっしゃったとおり、指名競争入札を行い、業者の選定を行う予定である。

奥村教育長　ほかにいかがか。なければ、本件については報告を受けたということで御了承

願う。

報告事項２　令和７年度　第44回沼津市わたしの主張大会について

＜今大会は、市内中学校に在籍する生徒が、日常生活の中で考えていることを広く市民に伝えることにより、社会の一員としての自覚を高めるとともに、青少年の健全育成に対する市民の理解と関心を深めることを目的に開催している。例年、市内の19中学校から選ばれた代表19人が、５分程度にまとめた作品を発表しており、本年度は６月７日（土）午後１時から市民文化センター小ホールで開催する。また、市内大会で発表された全ての作品を、静岡県「わたしの主張2025」の出場者応募原稿とする。＞

（生涯学習課長　資料に基づき説明）

奥村教育長　説明が終わった。６月７日には、教育委員の皆様にもぜひ参加していただきたいと思う。資料には、過去の受賞について載っているが、長井崎小中一貫学校は、令和５年度、令和６年度と県大会へ出場し、令和５年度には県大会で最優秀賞を受賞し、令和６年度にも県大会で優秀賞を受賞している。それ以外の学校も、授業や言語科の授業の中で、思考・判断・表現力が培われ、限られた時間の中で自分が言いたいことを相手にわかりやすく伝える力が身についていることを感じている。そういう意味で、このような大会は非常に意味がある。小学生、中学生、高校生のビブリオバトル大会にも同じようなことがいえると思う。今年もとても楽しみにしている。本件に関する御意見、御質問等があればお願いしたい。

重光委員　私も何回か拝聴していて、中学生がここまで深く考えているのかといつも感心させられる。一方で、このような式典では、来賓の紹介等で時間を取る場合があるため、誰が主役であるかを考え、礼を失しない程度で来賓を紹介する等、簡潔にしてもよいのではないかと、紹介される立場の一人として思う。

奥村教育長　貴重な御意見をありがとうございます。運営上、一考をお願いしたい。

生涯学習課長　確認をして、検討したいと思う。

奥村教育長　ほかにいかがか。なければ、本件については報告を受けたということで御了承願う。

報告事項３　令和７年度　第41回こいのぼりフェスティバルの開催について

＜こいのぼりフェルティバルは、子供たちの健やかな成長を願い、こいのぼりを狩野川の水と緑の空間に群遊させ、その雄大な景観のもとで、市民の皆さまが触れ合い、楽しむことを目的とし、市を挙げて子供たちの健やかな成長を願う。今年度は４月29日から５月５日までの間、狩野川緑地（狩野川左岸河川敷）のあゆみ橋付近から御成橋付近まで、約120匹のこいのぼりを掲揚する。また、５月４日と５日は、狩野川緑地の御成橋付近から永代橋付近までの区間で、各種ブースや体験コーナー等で親子が触れ合えるイベントを開催する。＞

（生涯学習課長　資料に基づき説明）

奥村教育長　説明が終わった。こいのぼりフェスティバルには毎年、ボーイスカウト沼津支部にも御協力をいただいている。佐藤委員、いかがか。

佐藤委員　もう準備に入っている。私も手伝いに２日間参加させていただくつもりである。

奥村教育長　よろしくお願いする。約 120 匹の掲揚期間が比較的長くあるが、風あるいは雨による影響も考えられる。先日、掲揚しているこいのぼりのロープが切られ、川面にこいのぼりが泳いでいるような状態になっているという、非常に残念なニュースがあった。例年、掲揚というかたちをとっているが、本数的には例年どおりか。

生涯学習課長　昨年度とほぼ同じ数である。

佐藤委員　昨年の経験からいうと、午後になると風が強く吹く。マーキーテントという屋根のあるテントをいくつも立てているが、そのままでは危ないため、片側だけ折った状態をボーイスカウトでは行った。それを御覧になっていた担当の方が、それはよいことなので他のブースでもやってほしいということで、風の対策を行った。今年度も風が強くなる可能性もあるため、風が強いときの対策を考えておいた方がよい。

生涯学習課長　承知した。

奥村教育長　最近は、突然の雷や大雨、突風や竜巻などもある。以前も他県の運動会で、突風によりテントが舞い上がったという事例もあった。安全にも配慮していただきたい。貴重な御意見ありがとうございました。

奥村教育長　ほかにいかがか。なければ、本件については報告を受けたということで御了承願う。

＜その他＞

奥村教育長　日程（８）その他である。
何かあるか。

教育企画課長　令和７年度沼津市教育委員会事務点検・評価スケジュールについて、お知らせさせていただく。来週より教育委員会事務局各課の令和６年度の事業について、教育長、教育次長ヒアリングを実施していく。その後、６月26日の教育委員会定例会後の協議会において途中経過を報告させていただき、６月27日に外部有識者による事務評価委員会を開催する。この委員会において、各委員からいただいた御意見をもとに報告書を取りまとめ、７月17日の教育委員会定例会において議案として提出をさせていただき、９月市議会において報告するというスケジュールで進めていく予定である。

奥村教育長　説明が終わった。PDCAサイクルを機能させ、今年度の事業に生かすためにも、早めのスケジュールで行うということである。御質問等いかがか。なければ、残る日程は非公開とする。

報告事項４は、人事案件であるため非公開とする。

奥村教育長　　以上で本日の定例会を閉会する。

午後４時12分　　閉会